

きらめく まちビト

× 中田祥文



8月3日に名寄市立大学でサプライズ花火を打ち上げ、多くの市民を楽しませてくれた「名大花火実行委員会」委員長の中田さん。花火を打ち上げたきっかけや今後の目標などについてインタビューしました。

学生や市民の皆さんが少しでも前向きな気持ちになれば

名寄市立大学に進学したきっかけは？

高校生のときに担任の先生から、「社会福祉系の仕事に就くのがいいのでは」とアドバイスをもらいました。昔から人を笑顔にすることが好きでもあったので、人を笑顔にする仕事に近い社会福祉士を目指すことを決意し、社会福祉学科のある名寄市立大学に進学しました。

今回の花火はどうして実施することになった？

大学祭が中止になったことが1番のきっかけです。私は、昨年末に名大祭実行委員長になりました。コロナの影響で大学祭が例年通りに開催できない状況でしたが、「少し先の未来に希望をもてるように」という思いを込めて、大学祭を開催したいと思っていました。ですが終息のめどがたらず、時期をずらしての開催も考えたのですが、安全の確保が難しいという判断で最終的に中止にしました。それでも諦めたくなく、何かできないかと思っている中、大学祭の花火を毎年楽しみにしている市民の方がいることを知りました。学生や市民の皆

さんを少しでも前向きにさせたいということ、コロナを終息させたいという思いを込めて、花火の打ち上げを企画しました。

計画中に大変だったことは？

この企画が大学に認められるか、そして学生に賛同してもらえるかがわからなかったことが、精神的にきつく感じました。全国のいろいろなところで花火が中止になっていることと、花火の予算は学生の自治会費から出ていることで、反対する人もいるかという不安がありました。

花火を終えての気持ちは？

当日、私は打ち上げ花火をインターネット配信していました。その際に通りすがりの親子が花火を見て「すごいね！きれいだね！」と話しているのが聞こえて、とてもうれしかったです。学生や市民の方に前向きになってもらいたい思いで企画しましたが、自分が一番前向きになれたと思います。

これからの目標

私はいままで一番、大学祭に熱を持っている名大祭実行委員長だと思っています。

Profile

中田 祥文 (なかた よしふみ)

平成12年11月生まれ、岩手県花巻市育ち。平成31年に名寄市立大学社会福祉学科に進学、名大花火実行委員長のほかに、自治会長、名大祭実行委員長も兼任。趣味は星野源関連で、ドラマ・ラジオ・音楽は、かかさずチェックする。大学でコーヒーサークルを立ち上げるほどのコーヒーマニア。

来年は、例年とはひと味違う、皆さんがワクワクできる大学祭を開催することが、最大の目標です。また、いろいろなところに興味関心を向けて飛び込み、自分自身の成長につなげていきたいです。

市民の皆さまにひとこと

来年、コロナウイルスが終息しているか分らないですが、今度こそ大学祭を開催したいという気持ちがあるので、期待しててください。また、いろいろなところに飛び込みたいので、そのときには、あたたかく迎えていただきたいのと、そのような場を誘ってくださると嬉しいです。

きらめくまちビト…名寄市内で活躍する市民などの紹介を通して、地域の魅力を発信します。